

令和3年2月改訂

防災マップ



全体索引図・5段階の警戒レベル	1	土砂災害対策	11・12
防災マップの活用方法・警戒レベル相当	2	風水害対策	13
避難行動判定フロー	3	火災・竜巻・雷対策	14
マイ・タイムライン	4	感染症対策・わが家の安全対策	15・16
災害時の情報伝達	5	拡大図1～3	17～22
ハザード情報について	6	詳細図4～15	23～44
避難場所・避難所一覧	7・8	非常時持出品・わが家の避難経路	45・46
地震対策	9・10	わが家の「防災・緊急情報」メモ	裏表紙



NUMATA CITY DISASTER-PREVENTION MAP

特集 コロナ禍でもできる防災訓練

専門官と学ぼう

防災。ピクニック

夏から秋にかけて各地で豪雨災害や台風が多発し、本市でも2019年10月、台風19号の影響で河川増水や土砂崩れなどが相次ぎました。今まで経験したことのない事態を迎え、備えの大切さを実感している人は多いのではないのでしょうか。防災ピクニックとは、災害への備えが自分や家族に合っているかどうかを、ピクニックを通して検証するものです。3月に全世帯へ配布された防災マップを活用し、楽しみながら災害時に対応する力を高めましょう。

問合せ 地域安全課防災安全係 ☎内線4021

1002135

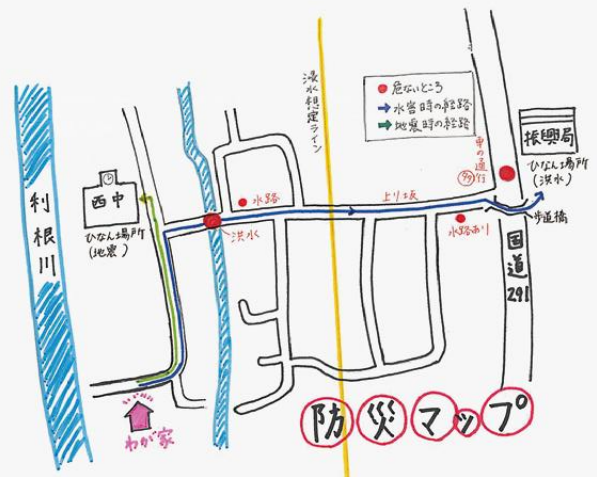
いざ避難するとき慌てないように、平時から避難場所まで歩いてみましょう。避難のポイントを順序立てて説明します



市防災専門官 小菅優喜

ステップ2

オリジナルの防災マップを書いてみよう



避難経路を決めるために手書きでマップを作ります。防災マップを参考に、危険箇所やコンビニなど安全な場所、災害時に役立つポイントを書きます

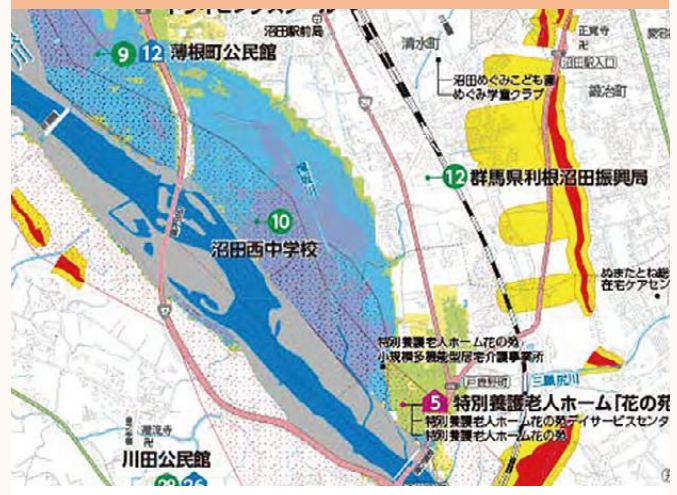
【防災マップ】
経路作成 P46

子どもと一緒にシールやカラーペンを使って楽しく取り組みよう



ステップ1

防災マップで浸水の深さと避難場所を確認



自分の住んでいる場所の浸水の危険性や予想される浸水の深さを確認しましょう。併せて、避難場所も確かめましょう

【防災マップ】
浸水想定区域 P17～P44
避難場所 P7・8

洪水、地震、土砂など、災害によって避難場所が異なるよ

